

令和5年度学校評価アンケートのまとめについて

【アンケートの集計】

保護者アンケート / 児童アンケート		保護者(%)		児童(%)	
		昨年度	今年度	昨年度	今年度
1	家庭や地域の人にすすんで挨拶をしている。 自分はすすんで挨拶している。	73.4	74.2	80.2	81.6
2	学校に行くことを楽しみにしている。 学校は楽しい。	85.6		86.4	88.2
3	予習復習など、家庭学習をよくしている 宿題を忘れずにしている。	57.7	63.1	86.3	84.5
4	児童が理解しやすいように授業を工夫している 授業はわかりやすく楽しい。	92.6	91.9	85.1	93.4
5	ICTの効果的な活用をした授業がされている。		80.9		
6	健康や体力づくりの向上に取り組んでいる。自分は健康に気をつけ体を鍛えている。	83.4	92.2	82.4	80.0
7	特別支援教育の充実を目指して努めている。		92.2		
8	相談しやすい体制が充実している。 岩木小の先生は困ったことがあったら相談にのってくれる。	85.4	86.7	90.5	92.7
9	いじめのない学級作り、学校作りに努めている。 人のいやがることを言ったりやったりしない。	89.5	86.0	91.7	88.7
10	安全、事故防止、防犯に努めている。 先生は子供たちが安全に過ごせるように気を配っている。	89.5	87.9	92.9	95.6
11	ホームページやメールなどを通じて必要な情報を保護者に発信している。	93.7	92.5		
12	地域や保護者の考えをよく理解し、教育活動を進めている。	87.0	84.9		
13	地域、保護者における子どもの見守り活動が充実している。		84.3		
14	学校は読書活動の充実に取り組んでいる。 自分はよく読書している。		82.7	64.9	58.4
15				91.3	93.9
16				95.1	94.7

【アンケートについての考察】

- (1) 今年度保護者アンケートについて、学校全体の視点に絞った項目に変更している。おおむね肯定的な評価ととらえられるが、回答に迷うというご意見をいただいている。次年度は、学校が何を目指し、どんな取り組みをしているのかを明確にしていくことで、よりわかりやすい学校評価にしていきたい。保護者の来校機会を連携協力の場ととらえ、積極的に設けていきたい。
- (2) 児童の評価項目において「すすんで挨拶している」「学校が楽しい」「授業がわかりやすく楽しい」の肯定的評価が高い。あいさつについての高学年児童による委員会活動が活発になったり、児童の身近なことがお昼の放送で話題になったりなど満足感を味わうことができる機会や場が多くあった。
- (3) 保護者アンケートの健康や体力づくりについての評価も高かった。今年度から、体育科を校内研究教科として取り組んでいる。外部講師を招いての体験教室などを取り入れ、児童が運動に親しみ、スポーツを通して交流を深めていく機会や場をつくった。栄養士を中心に食育もすすめている。今後も、児童の運動習慣や日常体育につなげていく取り組みをすすめていきたい。
- (4) 読書については、「自分はよく読書している」の肯定的回答の低学年と高学年の差が大きい。(高学年 50.1%、低学年は 66.8%) 高学年の読書活動を活発にする取り組みを講じていきたい。本校は、本のはらっぱ、図書ボランティア、読み聞かせなどの継続的なボランティア支援が大きく、読書に親しむ環境がある。児童の主体的な読書活動をさらに推進していく。
- (5) 学校経営の重点として取り組んできた「相談しやすい学校づくり」が肯定的な評価であったことは、相談箱の複数設置や教育相談体制を整えてきた取り組みの成果と考える。常に「いじめは、どの学級にも、どの学校にも起こりうる」という意識で、よりよい人間関係づくりの支援指導を学校全体で取り組む。